

明新館通信

第9号

山形県立上山明新館高等学校
山形県上市市仙石650番地
023-672-1700
平成20年11月14日(金)発行

日本学校農業クラブ連盟全国大会 W 優秀賞

10月21日～22日に佐賀県唐津市体育の森公園で行われました標記の大会に、3年7組の齋藤彰浩君・本田真裕子さんの2人が出場しました。農業鑑定競技という種目でしたが、二人とも見事優秀賞を受賞しました。齋藤君は食品科学区分で、本田さんは園芸区分での受賞でした。おめでとう。



註：農業鑑定競技とは、「農業に関する様々な内容を判定する」競技で、植物の種子や植物体、病気や害虫、農薬や肥料、実験用具や作業機械などを展示し、それに関する問題に回答していく競技です。1問につき所要時間は20秒。名称を答える問題もあれば、分類される科名や関連する病気・害虫の知識、計算問題（この問題は40秒）など、多岐にわたる40問が出題されます。

平成20年度「明るい鉄道環境づくり(標語)」優秀賞受賞

踏切で 止まって確認 事故防止

1年8組 新関 早百合

JRC ボランティア

第2回公式ワナゲ全国交流大会

11月12日(水)に上市市体育文化センターで開催されました公式ワナゲ交流大会に、本校のJRC委員会(渡邊 達也 委員長)29名が、昨年度に引き続き大会の運営等のボランティアに参加しました。この大会は、山形県老人クラブ連合会・山形県公式ワナゲ協会主催で、山形県や山形県教育委員会等が後援する大会です。JRC委員会のメンバーは、記録・集計・パソコン入力・アナウンス・プラカード係り・式典の補助等々大車輪で活躍し、大会関係者から大変感謝されました。



吹奏楽部演奏披露

JRC委員会5名もボランティアとしてお手伝い

10月26日(日)吹奏楽部が介護老人保健施設 みゆきの丘の「みゆきの丘文化祭」に招待され、演奏を披露しました。「崖の上のポニョ」から始まって「ひよっこりひょうたん島」の演奏。その後、部員全員による「もみじ」「ふるさと」「見上げてごらん夜の星を」の合唱を披露しました。とくに「ふるさと」の合唱が始まると何人かの方が目頭を押さえながら聴いておられました。続いて、「男はつらいよ」「銭形平次」「水戸黄門」「暴れん坊将軍」の各テーマソングを演奏しました。部員たちにとっても充実した45分間となりました。

また、JRC委員会の、**伊藤静香**さん・**稲毛あゆみ**さん・**伊藤千佳**さん・**氏家優実**さん・**乙坂栞**さんが終日文化祭のお手伝いをし、大変感謝されました。



現在の進路状況(11月11日現在)

世界規模の景気減退の中、本校の就職希望者の内定率は67.7%(県内65.5%、県外100%)です。これは県内高校の平均内定率とほぼ同じです。求人数が伸びない中ではありますが、全員の希望が実現するまで全校挙げて取り組んでいきます。

進学希望者については、特に推薦入試において順調に合格者が出ています。11月が推薦入試の最盛期です。生徒諸君の健闘を期待しています。

今後の予定

- | | |
|-----------------|----------------------|
| ○11月19日(水) | 第2回学校評議員会 |
| ○19日(水)~22日(土) | 修学旅行(2年生 大阪・京都・奈良方面) |
| ○27日(木) | 2年進路ガイダンス② |
| ○12月1日(月)~4日(木) | 2学期末テスト |
| ○19日(金) | 2学期終業式 |